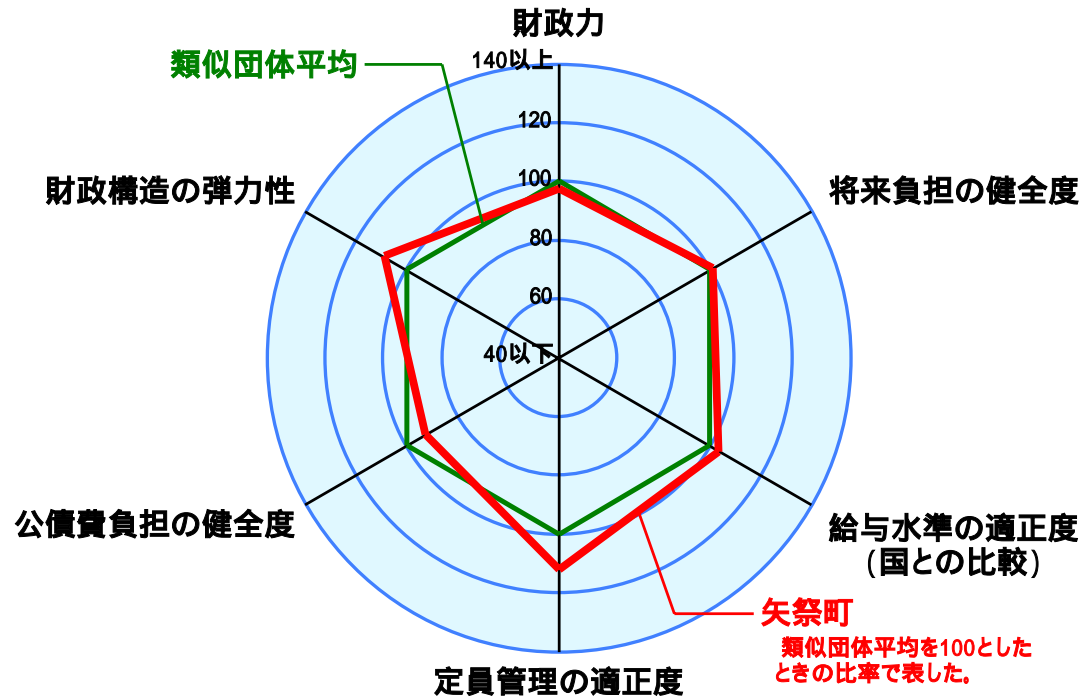
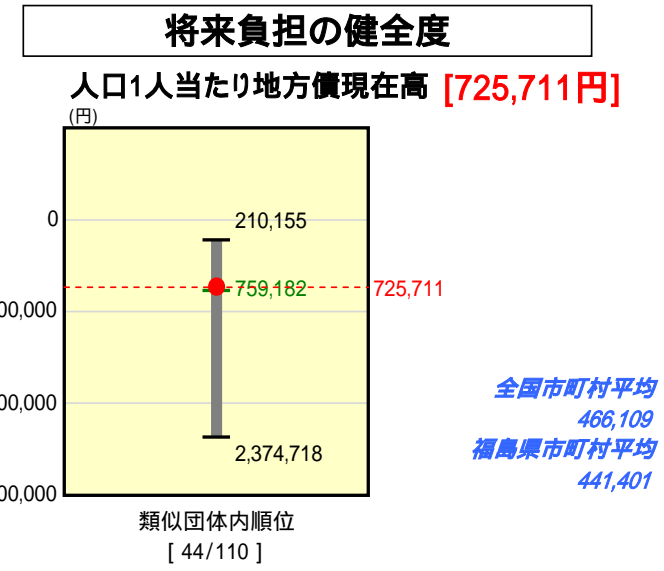
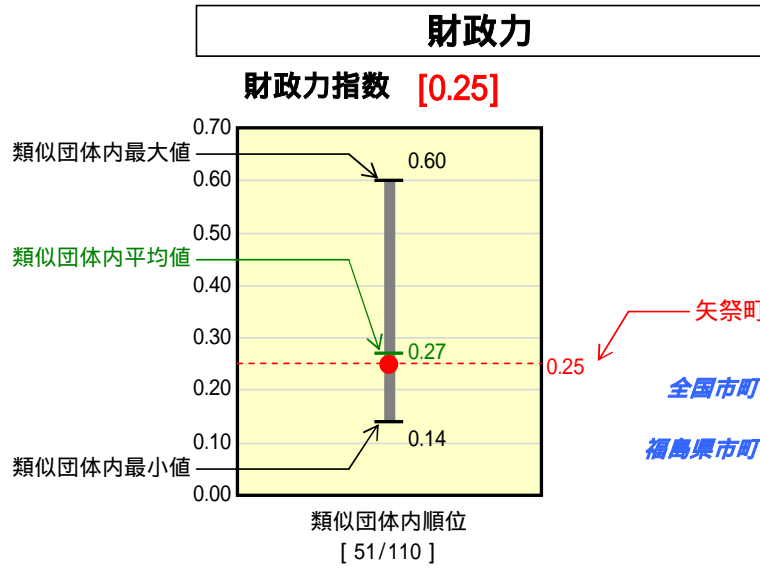


市町村財政比較分析表(平成16年度決算)

福島県 矢祭町

人口	6,996人(H17.3.31現在)
面積	118.22 km ²
歳入総額	3,671,250千円
歳出総額	3,591,706千円
実質収支	79,129千円



類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を88のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

分析欄

財政力指数:平成16年度は類似団体に比べやや下回っているが、今後は基準財政収入額(法人税)の増により平成17年度0.28、平成18年度0.32と上昇し、類似団体平均を上回る。

経常収支比率:人件費は平成13年度から平成17年度までに14人削減し、約1億円を削減することができ、補助金についても廃止や終期設定等により1千7百万円削減し、経常経費の削減に努め、類似団体平均に比べ低い数値を保っている。今後についても幼稚園の統合や庁舎管理費の一元化等により経常経費の節減をし、現在の水準を維持する。

起債制限比率:平成4年～平成7年にかけての温泉交流センターや町民プール整備による公債費の償還がピークを迎え類似団体平均を上回っているが、今後はハード事業からソフト事業へのシフトチェンジにより年間償還額が平成16年度に比べ平成17年度は約5,000万円減少している状況にあるため、平成20年度までに1ケタ台に下げる。

人口1人当たり地方債現在高:人口1人当たり地方債現在高は類似団体平均とほぼ等しい状態にある。地方債の現在高総額は平成16年度末で約50億円であるが、今後、年間借入額を年間償還額の1/2に抑えることにより、平成20年度には30億円台に減少し、その時点での人口1人当たり地方債現在高は約543千円となる。

ラスパイレス指数:昇格基準の低さにより類似団体平均を下回っている。今後は退職時特別昇給の見直し等により、より一層の給与の適正化に努める。

人口1,000人当たり職員数:退職者の不補充により平成16年度69人、平成17年度64人と職員数は減少し、類似団体を下回る水準となっている。今後も同様の方針を継続し、平成21年度には50人台となる。今後、ますます職員数の減となるが、行政サービスの更なる向上を目指し行財政改革に努める。

